

令和7年度事業報告及び収支決算について

I 概要報告

昭和54年6月に本協議会が設立されて以来、住民・企業・行政の連携と協働による地域社会の形成に向けて、コミュニティ活動を一層活性化するために様々な取組を展開してきた。

そして、全ての県民がコミュニティ活動に参加できるよう『広げようコミュニティの輪』のスローガンのもと、「心のふれあいを深める活動」、「健やかな心身を育てる活動」、「住みよいふるさとをつくる活動」、「郷土を知り、郷土を想う活動」の4つを活動項目とし、それぞれの地域課題に対応した活動を展開した。

【令和7年度の重点事業】

市町村協議会への助成

コミュニティ活動の中心的役割を担う市町村協議会が行う安心・安全な地域づくり、未来を創る子供たちの育成・子育てに希望が持てる地域づくり、豊かな自然と共生する地域づくり、支え合い魅力あふれる地域づくりを推進する事業に対し助成を行った。

II 令和7年度実施事業

「彩の国コミュニティ活動推進の基本方針」に基づき、地域団体と様々な主体の連携・協働を進め、共助社会づくりを推進するため、次の事業を実施した。

1 コミュニティ活動の推進

多くの人にコミュニティ活動へ参加してもらうため、事例発表会の開催をはじめ、マスコット「サイコミ君」や情報紙、ホームページなど各種の媒体を活用して啓発活動を行った。

- (1) 広報活動の実施
- (2) 共助事例発表会等の開催
- (3) マスコット「サイコミ君」によるPR
- (4) 情報紙の発行
- (5) ホームページの運営
- (6) 支援型自動販売機の設置促進
- (7) 県民の日記念事業への協力

2 地域の推進団体への支援

コミュニティ活動の中心的役割を担う市町村協議会が行う事業に対し、助成を行った。なお、地域における共生のための新たな事業に対しては、優先的に支援することとした。

- (1) 市町村協議会への助成
 - ①地域における共生のための新たな協働事業
 - ②その他の事業
 - ア. 安心・安全な地域づくりの推進
 - イ. 未来を創る子どもたちの育成・子育てに希望が持てる地域づくりの推進
 - ウ. 豊かな自然と共生する地域づくりの推進
 - エ. 支え合い魅力あふれる地域づくりの推進
- (2) 他団体実施事業に対する後援等

3 コミュニティ活動実践者の表彰

住みよい地域社会を実現するため、積極的な実践活動を続けている方々の功績を顕彰することにより、より一層のコミュニティ活動の促進を図った。

- (1) シラコバト賞の贈呈
- (2) 彩の国コミュニティ協議会及び市町村コミュニティ協議会役員に対する表彰

4 協議会の運営

- 総会、理事会、企画委員会の開催

Ⅲ 令和7年度事業報告

1 コミュニティ活動の推進

(1) 広報活動の実施

市町村協議会と連携を図りながら、共助社会づくりやコミュニティ活動のPRを行った。

(2) 共助事例発表会等の開催

県内全域で「共助社会づくり」に取り組めるように、共助事例発表会を開催し、先進的な共助の取組や手法を紹介することにより、共助意識の醸成を図った。

令和7年6月12日 (1)「事業継承・世代交代にもつながる“地域連携”でまちづくり」

熊谷市市民活動支援センター センター長 生越 康治氏

(2)市町村コミュニティ協議会事例発表「なつやすみ よしかわクイズラリー」

(3) マスコット「サイコミ君」によるPR

彩の国コミュニティ協議会のマスコットキャラクター「サイコミ君」を広報紙等に活用することで、コミュニティ活動等のPRを図った。

(4) 情報紙の発行

コミュニティ活動の活性化を図るため、協議会の事業や会員の活動状況、先進的な取組を紹介する会報を2回発行した。

表1

発行月	主な記事内容
2025年11月 (会報第65号)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度定期総会開催報告 ・市町村コミュニティ協議会役員に対する永年表彰 ・共助事例発表会 <ul style="list-style-type: none"> (1)「事業継承・世代交代にもつながる“地域連携”でまちづくり」 (2)市町村コミュニティ協議会事例発表「なつやすみ よしかわクイズラリー」 ・市町村コミュニティ協議会の取組 <ul style="list-style-type: none"> ○蕨市コミュニティ運営協議会 ○杉戸町コミュニティづくり推進協議会 ○皆野町コミュニティ推進協議会 ・会員紹介 <ul style="list-style-type: none"> ○株式会社武蔵野銀行 ○埼玉県信用保証協会 ○埼玉県農業協同組合中央会
2026年3月 (会報第66号)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度県民の日記念式典 第57回シラコバト賞 ・市町村コミュニティ協議会の取組 <ul style="list-style-type: none"> ○三芳町区長会 ○春日部市コミュニティ推進協議会 ○越生町コミュニティ協議会 ○羽生市コミュニティ協議会 ・特集 コミュニティ活動支援型自動販売機を設置しませんか？ ・会員紹介 <ul style="list-style-type: none"> ○株式会社テレビ埼玉 ○一般社団法人埼玉県歯科医師会 ○埼玉県中学校校体育連盟

(5) ホームページの運営

コミュニティ活動に関する情報を適時掲載し、情報提供に努めた。

(6) 支援型自動販売機の設置促進

令和7年度は下記6か所の支援型自動販売機について、覚書を締結した寄附者から、売上の一部を令和8年4月に寄附していただいた。

令和8年3月31日時点

表2

設置場所	台数	寄附者
ウェスタ川越	1	施設指定管理者NeCST(ネクスト)
ふじみ野市立市民交流プラザ「フクトピア」	1	毎日興業株式会社
株式会社武蔵野銀行	1	株式会社武蔵野銀行
埼玉県県民活動総合センター	1	公益財団法人いきいき埼玉
大宮第二公園	1	公益財団法人埼玉県公園緑地協会 コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社
埼玉県障害者交流センター	1	社会福祉法人埼玉県社会福祉事業団 コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社

(7) 県民の日記念事業への協力

会報において「県民の日」の広報を行うなど、県が実施する県民の日記念事業に協力した。

2 地域の推進団体への支援

(1) 市町村協議会への助成

コミュニティ活動の中心的役割を担う市町村協議会が行う安心・安全な地域づくり、未来を創る子供たちの育成・子育てに希望が持てる地域づくり、豊かな自然と共生する地域づくり、支え合い魅力あふれる地域づくりを推進する事業に対し、助成を行った。

40協議会 41事業に助成（うち1つは優先配分事業） 助成総額3,255,366円

① 優先配分事業

地域における共生のための新たな事業として、町制55周年記念地域交流会（新規・三芳町区長会）に優先配分を行った。

② その他事業

ア. 安心・安全な地域づくりの推進

所沢市民フェスティバルにおいて、安心・安全の地域づくりに努めている市内11地区の自治会・町内会活動のPR啓発グッズの配布を行う「安心・安全のまちづくり」（所沢市）など、安心・安全な地域づくりを推進するための事業を19協議会が実施した。

イ. 未来を創る子どもたちの育成・子育てに希望が持てる地域づくりの推進

親子や町民相互のふれあいの意識を深め、コミュニティの意識を高めるとともに、心の豊かなふれあいのある地域社会を目指す「コミュニティ映画会」（伊奈町）など、未来を創る子どもたちの育成・子育てに希望が持てる地域づくりを推進するための事業を4協議会が実施した。

ウ. 豊かな自然と共生する地域づくりの推進

町内における公共性の高い場所や道路沿いの用地などに花を植栽し、美しいまちづくりを推進する「花いっぱい運動」（美里町）など、豊かな自然と共生する地域づくりを推進するための事業を7協議会が実施した。

エ. 支え合い魅力あふれる地域づくりの推進

地域住民が一体となった活動を行う上で必要な知識習得（自転車の交通反則通告制度）を目指す「蕨市コミュニティ運営協議会研修会」（蕨市）など、支え合い魅力あふれる地域づくりを推進するための事業を10協議会が実施した。

表3

旧地域 担当局	担当区域	市町村協議会		事業数	助成額
		設置数	実施数		
南 部	川口市、蕨市、戸田市	3	1	1	4,000円
南西部	朝霞市、志木市、和光市、新座市、富士見市、ふじみ野市、三芳町	7	5	6 優先配分 事業含む	544,000円
東 部	春日部市、草加市、越谷市、八潮市、三郷市、吉川市、松伏町	7	5	5	387,000円
県 央	鴻巣市、上尾市、桶川市、北本市、伊奈町	5	1	1	79,000円
川越比企	川越市、坂戸市、鶴ヶ島市、毛呂山町、越生町	5	3	3	283,000円
東松山	東松山市、滑川町、嵐山町、小川町、川島町、吉見町、鳩山町、ときがわ町、東秩父村	9	4	4	412,000円
西 部	所沢市、飯能市、狭山市、入間市、日高市	5	2	2	254,000円
利 根	行田市、加須市、羽生市、久喜市、蓮田市、幸手市、白岡市、杉戸町	11	9	9	599,366円
北 部	熊谷市、深谷市、寄居町	3	2	2	148,000円
本 庄	本庄市、美里町、神川町、上里町	4	4	4	412,000円
秩 父	秩父市、横瀬町、皆野町、長瀨町、小鹿野町	5	4	4	133,000円
合 計		64	40	41	3,255,366円

※（ ）内は、中止になった件数で実施数及び事業数に含まれない。

(2) 県内各地で展開されているコミュニティ活動を推進するため、各種団体が推進する行事等に対する後援等を行っている。令和7年度は実績1件（加須市小学生ノーポイ運動創作品展）

3 コミュニティ活動実践者の表彰

(1) シラコバト賞の贈呈

道路や公園などの身近な場の清掃活動や花いっぱい活動、青少年の健全育成活動、施設におけるボランティア活動など、住みよい地域づくりのための地道な活動を長年実践されている方々を顕彰するため、187の個人及び団体にシラコバト賞を贈呈した。

なお、選考は各市町村協議会及び県協議会企画委員会でを行い、表彰は11月14日、埼玉県との共催で開催した「県民の日」記念式典において行った。

表4

活動項目	推薦数			受賞者数		
	個人	団体	合計	個人	団体	合計
心のふれあいを深める活動	18	13	31	18	13	31
健やかな心身を育てる活動	57	13	70	57	13	70
住みよいふるさとをつくる活動	64	10	74	64	10	74
郷土を知り、郷土を想う活動	8	4	12	8	4	12
合計	147	40	187	147	40	187

(注) 推薦数は基準に適合した数である。

(2) 彩の国コミュニティ協議会及び市町村コミュニティ協議会役員に対する表彰

彩の国コミュニティ協議会又は市町村コミュニティ協議会役員として、長年にわたり地域のコミュニティづくりに多大な貢献をされた7名に対し、6月12日に開催された彩の国コミュニティ協議会総会において表彰を行った。

4 協議会の運営

(1) 総会、理事会、企画委員会の開催

ア. 総会 (1回)

表5

実施年月日	審議項目
令和7年6月12日	<ul style="list-style-type: none"> ○役員表彰・共助事例発表会 <ul style="list-style-type: none"> ・会長あいさつ ○議案審議 <ul style="list-style-type: none"> 第1号議案 令和6年度事業報告及び収支決算について 第2号議案 令和7年度事業計画(案)及び収支予算(案)について 第3号議案 役員の選任(案)について 報告事項 企画委員会委員の選任について ○共助事例発表会 <ul style="list-style-type: none"> 「事業継承・世代交代にもつながる“地域連携”でまちづくり」 熊谷市市民活動支援センター センター長 生越 康治氏 市町村コミュニティ協議会事例発表「なつやすみ よしかわクイズラリー」 吉川市コミュニティ協議会

イ. 理事会 (2回)

表6

実施年月日	審議項目等
令和7年5月22日 (書面開催)	<ul style="list-style-type: none"> (1) 第1号議案 令和6年度事業報告及び収支決算について (2) 第2号議案 役員の選任(案)について (3) 第3号議案 企画委員会委員の選任(案)について
令和8年2月19日 (書面開催)	<ul style="list-style-type: none"> (1) 第1号議案 令和8年度事業計画(案)及び収支予算(案)について (2) 第2号議案 諸規程の改正等について

ウ. 企画委員会 (1回)

表7

実施年月日	審議項目
令和7年8月26日 (書面開催)	<ul style="list-style-type: none"> 第1号議案 委員長及び副委員長の選任について 第2号議案 第57回シラコバト賞の最終選考について

(参考) 会員数について

表 8

区 分 \ 項 目		令和7年度当初 会 員 数	年度中の異動		令和7年度末 会 員 数
			加 入	退 会	
団体会員	県 域 団 体	1 1 0	0	4	1 0 6
	市 町 村 協 議 会	6 4	0	0	6 4
	小 計	1 7 4	0	4	1 7 0
企業会員		3 4	2	1	3 5
行政会員		3 3	0	0	3 3
合 計		2 4 1	2	5	2 3 8
賛助会員					6

1 収 入

(単位:円)

款 項 目	当初予算額	補正額	現計予算額A	収入済額B	差引額 B-A	説 明
I 会 費	1,451,000		1,451,000	1,535,968	84,968	
1 会 費	1,451,000		1,451,000	1,535,968	84,968	
(1) 構成団体会費	1,443,000		1,443,000	1,530,577	87,577	
(2) 賛助会員会費	8,000		8,000	5,391	-2,609	
II 補 助 金	5,396,000		5,396,000	5,396,000	0	
1 県 費 補 助 金	5,396,000		5,396,000	5,396,000	0	
(1) 運営費等補助金	5,396,000		5,396,000	5,396,000	0	
III 着ぐるみ貸出	6,000		6,000	0	-6,000	
1 着ぐるみ貸出	6,000		6,000	0	-6,000	
(1) 着ぐるみ貸出	6,000		6,000	0	-6,000	
IV 寄附金	170,000		170,000	226,468	56,468	
1 寄附金	170,000		170,000	226,468	56,468	
(1) 寄附金	170,000		170,000	226,468	56,468	
V 諸 収 入	2,156,000		2,156,000	2,161,107	5,107	
1 繰 越 金	1,823,000		1,823,000	1,823,439	439	
(1) 前年度繰越金	1,823,000		1,823,000	1,823,439	439	
2 雑 収 入	333,000		333,000	337,668	4,668	
(1) 預 金 利 子	0		0	5,652	5,652	
(2) そ の 他 雑 入	333,000		333,000	332,016	-984	社会保険料被保険者負担分等
合 計	9,179,000		9,179,000	9,319,543	140,543	

2 支 出

(単位：円)

款 項 目	本年度 予算額	補正額	現計予算額A	支出済額B	差引額 A-B	説 明
I 総 務 費	3,198,000		3,198,000	3,001,993	196,007	
1 会 議 費	200,000		200,000	85,380	114,620	
(1) 会 議 費	200,000		200,000	85,380	114,620	
2 事 務 局 費	2,998,000		2,998,000	2,916,613	81,387	
(1) 職 員 費	2,863,000		2,863,000	2,838,526	24,474	
(2) 旅 費	10,000		10,000		10,000	
(3) 庁 費	125,000		125,000	78,087	46,913	
II 事 業 費	4,927,000		4,927,000	4,682,075	244,925	
1 顕 彰 事 業 費	1,360,000		1,360,000	1,169,669	190,331	
(1) シラコバト賞費	1,343,000		1,343,000	1,157,527	185,473	
(2) 役員表彰費	17,000		17,000	12,142	4,858	
2 情 報 活 動 費	237,000		237,000	228,000	9,000	
(1) 普及啓発費	9,000		9,000	0	9,000	
(2) 情報紙発行費	228,000		228,000	228,000	0	
3 活 動 推 進 組 織 支 援 費	3,330,000		3,330,000	3,284,406	45,594	
(1) 地域団体助成費	3,330,000		3,330,000	3,284,406	45,594	
III 予 備 費	1,054,000		1,054,000	8,090	1,045,910	
1 予 備 費	1,054,000		1,054,000	8,090	1,045,910	
(1) 予 備 費	1,054,000		1,054,000	8,090	1,045,910	
合 計	9,179,000		9,179,000	7,692,158	1,486,842	

剰余金

銀行残高 (R8. 4. 25現在)

収入 ¥9,319,543

埼玉りそな銀行 ¥391,191

令和8年度分

支出 — ¥7,692,158

武蔵野銀行 ¥565,861

収入 ¥0

¥1,627,385

ゆうちょ銀行 ¥543,918

支出 ¥126,415

(埼玉りそな銀行口座
職員費)

¥1,500,970

+ ¥126,415

= ¥1,627,385

3 残高（令和8年4月25日現在）

(1) 令和8年3月31日現在金融機関残高

埼玉りそな銀行	570,237円
武蔵野銀行	532,252円
ゆうちょ銀行	544,468円
計	1,646,957円

(2) 出納整理期間内の令和7年度分収入及び支出

	収入 (A)		支出 (B)		A - B
	項目	金額	項目	金額	
1	寄附金((公財)いきいき埼玉)	56,234円	職員費(3月分通勤手当(25,260円)及び3月分社会保険料(53,910円))	79,170円	—
2	寄附金(毎日興業(株))	93,710円	庁費(残高証明書発行手数料:ゆうちょ銀行)	550円	—
3	寄附金((株)武蔵野銀行)	2,919円	庁費(残高証明書発行手数料:(株)武蔵野銀行)	440円	—
4	寄附金(埼玉県西部地域振興ふれあい拠点施設指定管理者 NeCST)	40,000円	地域団体助成費(吉見町124,000円・白岡市51,000円 振込手数料880円)	175,880円	—
5	寄附金((公財)埼玉県公園緑地協会・カ・コ・ポ・ト・ラ・ズ・ジ・ャ・ン(株))	31,130円			
6	寄附金((社福)埼玉県社会福祉事業団・カ・コ・ポ・ト・ラ・ズ・ジ・ャ・ン(株))	2,475円			
7	地域団体助成費(熊谷市からの返納)	10,000円			
計		236,468円		256,040円	-19,572円

(3) 残高

(1) 1,646,957円 + (2) -19,572円 = 1,627,385円

4 収支決算（令和8年4月25日現在）

収入	9,319,543円
支出	— 7,692,158円
剰余金	1,627,385円

5 金融機関残高（令和8年4月25日現在）

埼玉りそな銀行	391,191円	
武蔵野銀行	565,861円	
ゆうちょ銀行	543,918円	
令和8年度分収入	0円	
令和8年度分支出	+126,415円	(埼玉りそな銀行:職員費)
合計	1,627,385円	

令和8年度監査結果

彩の国コミュニティ協議会
会長 大野元裕様

令和7年度における彩の国コミュニティ協議会の収支について、
関係書類と照合の上、監査した結果、適正であることを確認しました。

令和8年5月8日

監事

田中宣充

監事

平野孝則